

南関町教育長だより

道

第35号 R8.7.2

梅雨が明ければ、もう
すぐ夏休みです。もうひと
頑張り！



サッカー日本代表に学ぶ！「明確な目標を掲げることの大切さ」

六月は、侍ジャパンの活躍に一喜一憂された方もいらっしゃると思います。私もその一人です。もうちょっと見たかったという思いもありますが、勝負は時の運。次の活躍を期待します。

ところで今回の日本代表の活躍の中で私の心に止まったことは、森安監督をはじめ選手スタッフ全員が胸を張って「世界一になる」と口にしていたことです。そこには、これまでの実績、選手の成長や努力、他国チームの情報収集や分析による様々な裏付けがあったからだと思います。目標を明確にし、全員が共有することでの力を集中し目標達成の期待が高まりました。



目標 “世界一”

仕事をやる上で、目標設定の大切さは分かっているつもりですが、組織として力を発揮するためには全員が理解し、共有できる分かり易い目標を示すことの大切さを学びました。

今日の論語

子路^{しろう}、聞くこと有りて、未だ^{いま}これを行うこと能^{あたわ}わざれば、唯だ^{ただ}聞く有らんことを恐る^{おそ}。

子路は、何かを聞いてそれをまだ行えないうちは、さらに何かを聞くことをひたすらに恐れた。

人から、相談されたり頼まれたりすることがあると思います。話を聞くことは大事なことです。安易に引き受けてしまい、果たせなくて相手に迷惑をかけることがあるかもしれません。自分の能力を理解し、やれることを確実にこなしていく、それが信頼を得ることにつながると思います。 ※子路…孔子の弟子

「文章を声に出して読む(音読)」と体がいいことがあります。

皆さん音読の効果を知っていますか。小学生が家庭学習でよく行っていますが、子どもだけではもったいない。学習だけでなく健康面にも効果があるということです。音読は、「読む、声に出す、聞く」という活動を同時に行うことで脳を活性化させる働きがあります。そのことで記憶力はもちろん、ストレス解消、高齢者においては口周りやのどの筋力維持、認知機能の活性化に役立っているとのこと。

そういえば思い当たることが2つ。中学生のころ、長い文章を理解するのが苦手でしたが、音読を繰り返していたら、ちよっぴり分かるようになりました。また、朝起きて新聞を読んでいます。黙って読むのとちよっと声に出して読むのでは、頭がすっきりとなる時間に差があるように思います。効果と言えるでしょうか。